

札幌国際大学 人文学部

国際教養学科

2024



札幌から世界へ。
国際教養学科で自分自身を磨き、
グローバルな視野を身につける。

国際教養学科は、これからの社会でどう活動するのかを考えるために、

人文学や社会学の幅広い学問分野を基礎に視野を広げ、
多文化共生社会を学ぶ学科です。

社会とつながるには、自分の立ち位置を知ることが大切です。

北海道と日本の魅力を知り、世界と日本の関わりを知ること、

3コースはそのための学びの指標です。

2年目からはコースでの学びをさらに広げて関心のある領域の学びを積み重ね、

卒業後の進路を目指す学科です。

世界とつながり、これから立つ位置と生きる力を目指します。

国際教養学部 学科長

武井 昭也

Akiyuki Takei

目次 -Contents-

- 02 教員紹介
- 03 コースの仕組み
- 04 フィールドワーク
- 05 多言語文化コース
- 06 文化共創コース
- 07 国際コミュニケーションコース
- 08 教員プロフィール
- 14 学科共通留学サポート



教員紹介

授業や学生生活、就職など何でも相談しやすい環境が整っています。
 コースの垣根を越えてゼミを選択できるのも、国際教養学科ならではの!



教授
武井 昭也
 専門分野
 日本近代文学・作家論・
 文学の視点から現代社
 会の課題を追究

▶ P08



教授
椿 明美
 専門分野
 大学と社会をつなぐ実践
 的な教育・WIL (Work
 Integrated Learning)

▶ P08



教授
濱田 剛一
 専門分野
 ビジネスマネージメント・
 マーケティング・企業意思
 決定

▶ P09



教授
藤垣 エミリア
 専門分野
 英語・芸術や異文化関連

▶ P09



教授
遊佐 順和
 専門分野
 地域資源の活用による地
 域活性化をテーマに
 フィールドでの実践的な
 活動に取り組む

▶ P10



准教授
坂梨 夏代
 専門分野
 考古学(先史文化)・その
 他博物館・文化資源につ
 いての研究

▶ P10



准教授
篠崎 敦史
 専門分野
 平安時代の日本の国際
 交流史について

▶ P11



准教授
新谷 弥
 専門分野
 簿記会計・原価計算・
 キャリア教育

▶ P11



准教授
杉江 聡子
 専門分野
 教育工学・応用言語学

▶ P12



准教授
趙 恵真
 専門分野
 韓国語学・韓国語教育
 学・言語学

▶ P12



講師
宇留野 健太
 専門分野
 日本語教育(留学生の日
 本語・日本語教師課程)

▶ P13



講師
中津川 雅宣
 専門分野
 応用言語学・英語教授法

▶ P13

全学共通ネイティブ教員もご紹介!



講師
Lucas Denton
 専門分野
 English as a Foreign/Second Language (EFL/ESL)
 Language learning shouldn't only be about study – by
 making English a fun part of your life, you can enjoy
 improving your ability every day! (言語学は勉強ばかりの
 ではない。日常に組み込めたら毎日楽しく成長できる!)



講師
Richard Michael Coxford
 専門分野
 Master's degrees in History and International Relations
 Sociology of Education
 English Writing/Speaking

国際教養学科のコースの仕組み

入学時に選択したコースだけでなく、学科として自分が学びたい分野を深掘りすることができるのも国際教養学科の特徴。多様な学びの中でどのような経験を積み、どのジャンルを深掘りするかはあなた次第！コースごとのつながりもしっかりありますが、コース同士の境界線が薄いのでコースに捉われすぎず、自由に学びを深めることができます。



フィールドワーク

現地まで足を運んで空気を吸い、自分の目で見て学びを深めるフィールドワーク。国際教養学科では座学はもちろんのこと、現場で五感を使った学びを大切にしています。



PMFコンサートのボランティアに参加しました！

Fieldwork 01

地域アクティビティ

この科目ではJALと一緒に札幌市で開催されているPMFコンサートにボランティア参加しました。事前学習では、「なぜ札幌市は音楽を通じた国際都市を目指すのか?」「なぜJALはこの取り組みを企業として支援するのか?」を考えました。そして札幌市が世界に向けて魅力あるコンテンツとして発展することに札幌国際大学の学生である私たちがボランティアに参加し貢献できました。



Fieldwork 02

ニセコ町

留学に向かう前に自らのゴール・目標を明確にするため、ニセコ町にいる国際交流員の前で、留学の目的を発表しました。また、カナダからの国際交流員から、カナダでの生活についてレクチャーを英語で聴講しました。ニセコ町にある高橋牧場を訪問し、ニセコ町がどのように国際化していったのか、牧場でのSDGsの取り組みに関わる成果と課題について学びました。



Fieldwork 03

空知・札幌

地域における歴史や文化の理解を深めるため、空知を訪問しました。赤平市炭鉱遺産ガイド施設見学を通じて、かつて産炭地として栄えたまちの産業や歴史を理解し、炭鉱町の食として食べられてきた料理を実際に味わいました。この他、札幌の老舗料亭を訪れ、地元食材にこだわった懐石料理を食べ、地産地消による和食と優雅な料亭文化を学びました。

国際教養学科の学び
多文化言語コース編

Learning point!
学びのポイント

多様な文化や言語に触れ、グローバルな視野とコミュニケーション能力を身につけることを目指します。



- 1 ホームステイ
- 2 カナダ学校修了式
- 3 短期学外学修最終報告会
- 4 韓国研修

Feature //
コースの特色

北海道で初めてクォーター制を本格導入。入学後の早い時期にコース必修で短期学外学修(約2ヶ月、留学率100%)を通し、4年間の学びのゴールを見据えて語学力を高めます。英語をベースにアジアの言語・文化・社会・歴史などの分野へ学びを深め、視野を広げます。語学力だけでなく、国際的なビジネスやコミュニケーション能力、問題解決能力、リーダーシップなど、多様な成長を目指して、特色ある教育プログラムを展開します。



Lecture //
授業をご紹介します

短期学外学修

留学率100%!この科目では英語圏の大学へ留学します。1年生の早いうちから、異文化を体験しながら外国語能力を向上させることにより、語学を学ぶモチベーションを上げます。



2年基礎演習(杉江ゼミ)

VRやメタバースを活用して縄文・アイヌ文化の多言語バーチャルガイドを開発します。留学生と日本人でアイデアを出し合い、異文化の視点を通じたメディア・コミュニケーションを試行錯誤しています。



国際教養学科の学び
文化共創コース編

Learning point!
学びのポイント

教室の授業で身につけた知識を、フィールドワークなど現地での活動で実践的に活かします。



- 1 やまじょう(マスターロケ解説)
- 2 市立函館博物館(展示・志海苔古銭)
- 3 レストランバスク深谷Chefショートスピーチ
- 4 レストランバスクの料理
(鱈のニンニクバセリソース煮込み)

Feature //
コースの特色

文化共創コースでは、教室での講義、演習に加え、現地でのフィールドワークなど幅広く学習します。北海道にある知られざる魅力を歴史、地域の視点で掘り起こして、地域社会の理解を深め、北海道の文化的な魅力を地域の資源として付加価値をつけ、その活用方法を考えます。さらに、地元をはじめ国内外の多くの人々にその価値を発信するため、学科内の授業を通じて「語学力」や「コミュニケーション力」なども身につけていきます。



Lecture //
授業をご紹介します

考古学実習

倶知安町の峠下遺跡では、10年以上にわたり発掘調査を行っています。地域にある文化遺跡の現地調査を継続することで、北海道の知られざる歴史を探究しています。



地域探究I

函館を舞台に、「食」を通じて多様な人々との交流、土地の成り立ちおよび地域の文化を学ぶフィールドワークを行い、地元の方々との交流からまちの魅力を理解します。



国際教養学科の学び
国際コミュニケーションコース編

Learning point!

学びのポイント

「デジタル」と「ダイバーシティ」を軸に変遷する現代社会。そこで求められる能力を提供します。



- 1 北海道コカ・コーラボトリング(株) インターンシップ
- 2 SIUカフェ昼休み無料外国語講座 (英語・中国語・韓国語)
- 3 英語プレゼンテーションコンテスト
- 4 ニセコ町国際交流員とのディスカッション

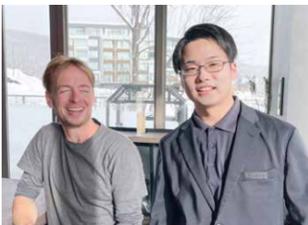
Feature //
コースの特色

私たちは国内外を問わず、グローバリズムに接しています。それが私たちにとって制約条件であると共に、社会の発展のベクトルでもあります。国際コミュニケーションコースではグローバリズムと地域経済の観点から北海道を見つめなおし、世界を舞台にビジネスの可能性を切り開くスキルを身につけます。マネジメントやマーケティングを基盤に企業で求められるコミュニケーション能力を身につけます。

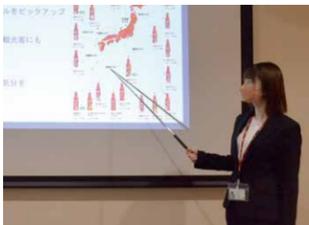


Lecture //
授業をご紹介します

インターンシップ
マーケティングなどの大学の学びを生きた実践として体感します。それは講義から飛び出して体感することにより本当の学修を提供します。



事例で学ぶマーケティング
マーケティングは企業(組織)と市場(消費者・利害関係者)のコミュニケーションです。今は企業だけではなく、市役所にも市民マーケティング部などが設置されています。



個性豊かな国際教養学科の先生たち



武井 昭也 / 教授

日本近代文学—高橋和巳ほか、作家論、文学の視点から現代社会の課題を追究。

PROFILE

弘前市生まれ、東京・京都・釧路・室蘭・札幌など引越し15回!法政大学大学院修了。日本近代文学専攻。友人がシカゴ、バルセロナ、ミュンヘン、ニューデリー、ダナン、クアラルンプール、春川にいます。ハンドボール部部长、札幌協会理事長。

MESSAGE

森鷗外から村上春樹まで、文学の視点から現代社会の課題を追究しています。図書館と絵本の魅力を発信しています。自己申告専門分野は酒と料理とアウトドアです。与えられた時間を精一杯生きること、旅と読書で視野を広げてください。青春は心の持ち方ですから。

主な担当科目
文学 / 日本文学
北海道の文化III (芸術と文学)
保育内容言葉
図書館司書課程
教職課程



椿 明美 / 教授

大学と社会をつなぐ実践的な教育、WIL (Work Integrated Learning) の研究を行う。

PROFILE

秘書の実務経験からテキスト出版やプログラム開発を手掛けてきました。それをベースにビジネス実務系、キャリア系の教育、研究をしています。PBL (Project Based Learning) 研究のため、イギリス、オランダを訪問。能力開発研究のため韓国を視察したりしました。

MESSAGE

人は職業で人生が変わっていきます。「学生時代、今の職業に就くとは思っていません」と多くの大人が言っているのをよく聞きます。クランボルツ博士(「計画的偶発性理論」ジョン・D・クランボルツ)によると、ビジネスで成功した人のキャリア調査で、人生のターニングポイントの8割は予期せぬ偶然の出来事によるものであったと調査結果を述べています。その予期せぬことで人生が動き出す、としたらどうでしょうか。一緒にキャリアを考えてみましょう。

主な担当科目
ビジネス実務演習
ビジネス日本語
キャリア形成論
キャリア研究I・II
基礎ゼミI・II



濱田 剛一 / 教授

ビジネスコミュニケーションのケーススタディを提供。特に国際情勢とビジネスの関係を専門として研究を行う。

■ PROFILE

国際コミュニケーションコース担当です。ビジネス系の科目の他、アクティビティなどの科目も担当しています。高校生の頃は総合社に勤め世界中を飛び回ったのですが、実際は大学を卒業して金融に就職してしまいました。金融業界で投資・為替・貿易の実務経験を積んで、地域政策立案などのシンクタンクにも勤務しました。その後やっと夢叶って主に食品の輸出に取り組むことが出来てホットしています。

■ MESSAGE

国際情勢、マーケティングなど様々なテーマについて一緒にディスカッションをしながら演習や研究を進めましょう。ビジネスを題材にしたコミュニケーション能力を身につけましょう。探求心を持った学生の皆さんが集まってくれることを期待しています。

主な担当科目

ビジネスマネジメント
マーケティング
企業意思決定



遊佐 順和 / 教授

地域資源の活用による地域活性化をテーマに、フィールドでの実践的な活動に取り組む。

■ PROFILE

東京出身。北海道大学大学院/教育学院教育学専攻を修士課程で修了。大学卒業後、メーカー、航空、ホテルなど、民間企業での実務勤務を経て大学教員に奉職しました。教室での授業とあわせ、実務経験を活かし、実際にフィールドを訪れ現地学演習科目を担当しています。

■ MESSAGE

地域活性化に貢献すべく、内閣府 地域活性化伝道師はじめ、北海道社会教育委員他で公職活動にも取り組んでいます。2022年は欧州より北海道視察団を受け入れ、道南や日高を中心にアテンドし、訪問地の皆さんが海外から来日した視察団と交流できる親善活動なども企画しました。大学生活では教室とフィールドで地域の魅力や良さを学び、多様な人々と交流しながら視野を広げ、探求心をも身につける四年間を過ごしてみませんか。

主な担当科目

地域学習Ⅰ・Ⅱ
地域探究Ⅰ・Ⅱ
北海道の文化Ⅱ(食と生活)
地域産業論1



藤垣 エミリア / 教授

多読による英語学習者の上達と自主性の研究を行う。

■ PROFILE

ポーランド出身。コペルニクス大学(美術専攻・MA)卒。卒業後は地元の会社でデザイナー業に従事しました。来日後は英語やロシア語の先生、通訳、テレビキャスターやシンクタンクで実務に携わり、現在は札幌国際大学で英語・芸術・異文化関連の科目を担当しています。

■ MESSAGE

多読による英語の学習者の上達(具体的には多読による英語教授法を使って学習者の読むスピードと理解度の向上)、また学習者の自主性を養うメソッドとして多読の研究をしています。学生が自分の英語のレベルに合った書物を読むことで、語彙を増やすだけでなく、文法、イディオムや表現について修得し、リサイクルに効果的な多読の魅力に気づくことを目標としています。このほか、「絵師」としても活動中(墨と和紙、油絵、パステルなど)!

主な担当科目

芸術論
社会人向け実用英会話
Reading Skills (Ⅰ・Ⅲ)
Reading (Ⅰ・Ⅱ)
実用英語



坂梨 夏代 / 准教授

考古学を専門とし、博物館・文化資源についての研究を行う。

■ PROFILE

札幌生まれの札幌育ち。静修女子大学(現札幌国際大学)1期生。札幌厚別高校→静修女子大学→札幌国際大学大学院→東京大学大学院。博士号(環境学)。在学中から積極的に道内外・海外の発掘調査に参加。大学卒業後及び大学院時代はロシア科学アカデミーに留学し、極東アジアの旧石器時代について研究。現在の研究テーマは「北東アジアにおける人類拡散の問題」。特に北海道にいつから人が来てどのような生活をしてきたのかを明らかにすることを目的として研究を行っている。

■ MESSAGE

大学には出会いとチャンスが沢山あります。それをどう生かすかは自分次第です。私自身も大学で考古学を知り、そこで恩師や沢山の友人に出会いました。また考古学の面白さや海外の考古学にも触れる機会を得て、授業の傍ら、道内・道外、海外で発掘調査にも参加しました。まだ具体的にやりたいことが決まっていない人も、まずは様々なことに興味を持って、目の前にチャンスがあったらぜひそれを生かして欲しいと思います。

主な担当科目

先史文化論
北海道の文化Ⅰ
考古学実習
博物館実習





篠崎 敦史 / 准教授

平安時代の日本の国際交流史について研究を行う。

主な担当科目
日本文化論
日本近現代史など

PROFILE

近畿大学の文芸学部を卒業し、関西学院大学大学院に進学。文化歴史学専攻(日本古代史)を満期退学。総合研究大学院大学で博士(学術)を取得し、関西の私立高等学校・中学校の非常勤講師(社会科)を経て、2016年より札幌国際大学に勤務しています。

MESSAGE

主に、日本と中国、朝鮮半島など、東アジアとの交流について勉強しています。現在の私たちが「日本文化」と感じるものの多くは、世界との相互関係のなか、形成されたものです。国際教養学科では、このような視点から、現在の日本と世界、文化などについて考えていくことに力を入れています。



新谷 弥 / 准教授

簿記会計・原価計算・キャリア教育を専門として研究を行う。

主な担当科目
キャリア研究
キャリアデザイン
キャリア形成論
スキルアップ演習

PROFILE

北海道・札幌市において高等学校商業科教員として24年間、教育実践に取り組んできました。

MESSAGE

私自身、多くの学生と接してきた経験から、個人の特性や興味を活かしたキャリアパスを模索することが重要だと感じています。どんな職業でも、自分の能力や価値観に合ったものを選ぶことが、より充実した人生を送るための重要なステップだと思います。



杉江 聡子 / 准教授

教育学や応用言語学が専門。国際協同学習におけるICTやAI活用、マルチメディア表現やマルチモーダルコミュニケーションについて研究を行う。

主な担当科目
中国語
異文化コミュニケーション
観光研究科(大学院)の
観光メディアや
社会調査演習科目
など

PROFILE

東京生まれ、アジア育ち、札幌在住。幼少時シンガポール在住経験から中国語遣いを目指す。大学で中国語・中国文学を専攻。通訳・翻訳・講師・観光実務を経て、研究の道へ。北海道大学院国際広報メディア・観光学院博士後期課程修了(国際広報メディア)。育児中の女性研究者という無理ゲーバッドエンドを回避すべく、日々奮闘中。JOJO愛。

MESSAGE

外国語教育(言語は主に中国語)や多様な言語・文化背景の人々が協同で学ぶ場やツールを開発しています。ICT (Information and Communication Technology) やAI (Artificial Intelligence) を使い、参加者全員で新しい考えや視点を発見し、楽しく充実した時間を共有しながら、視野を広げるきっかけづくりを大切にしています。教える立場にある自分も学生たちと共同で場を作り、動かすことで、失敗も成功も新たな価値の発見になると信じています。言語以外の様々なやり方で世界と自分がつながり、多様な文化に触れ、世界観が再構築される過程を楽しみましょう!



趙 惠真 / 准教授

韓国語学、韓国語教育学、言語学を専門とし、主に日韓対照言語学的視点から研究を行う。

主な担当科目
韓国語 I ~ IV
韓国文化概論
韓国語学概論
基礎演習 I・II
海外研修A

PROFILE

韓国ソウル出身。韓国語教員資格2級取得。日本語と韓国語の対照研究をするために来日しました。現在、韓国・韓国語関連の業務と授業を担当しています。

MESSAGE

韓国語授業では、異文化理解を深めるため、動画などを用いて韓国語と韓国文化を学んでいきます。ゼミでは、授業で学んだ韓国語を生かして大学や地元を韓国語で紹介するほか、韓国語でSNS投稿や動画制作などユニークな活動を展開していきます。国際教養学科で韓国語のレベルアップに挑戦しませんか。

学科共通海外留学サポート

海外長期留学制度

本学には以下3つの留学制度があり、2年次から応募が可能です。

名称	留学制度の概要	派遣先
交換留学	海外協定校に1または2学期留学するプログラム。留学中に修得した単位は本学の単位として認定可能	中国20大学/台湾7大学/韓国5大学/マラヤ大学(マレーシア)/フエ大学(ベトナム)
ダブルディグリープログラム	本学に2年間在籍、海外協定校に2年間留学することで、2つの大学の学位を取得することができるプログラム	国立台湾体育運動大学/嶺東科技大学/育達科技大学(すべて台湾)
認定留学	(1) 学生自身が開拓した学位授与権のある大学への留学 (2) 大学が有益と認めた海外の専門領域での調査研究、資格取得、大学での語学研修などを目的とした留学 条件を満たすことで本学の単位として認定可能	ビクトリア大学付属英語学校(カナダ)/サザンクロス大学付属 SCU カレッジ(オーストラリア)

【指定校例】



大邱大学校
(韓国)



深圳大学
(中国)



ビクトリア大学
(カナダ)



サザンクロス大学
(オーストラリア)

語学レベルに応じた奨学金制度

選考時点での各検定級や点数等が申請基準になるため、在学中に留学先の学修言語に磨きをかけ、各検定やテストに進んで挑戦していくことが大切です。その他、条件を満たすことで、日本学生支援機構の短期留学奨学金を貸与することも可能です。海外留学は、世界情勢や為替により費用が予定より多くかかることがあります。留学を実現するために、早いうちから費用計画を立てることが求められます。

入試制度の一例（推奨入試制度）

① 公募推薦特待生(推薦入試前期または後期出願)

[授業料50%減免・最長4年間(継続要件あり)]
出願要件:英検2級以上/TOEIC450点以上/G-TEC810点以上のいずれかに該当

② 一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜

[特別奨学金による減免(100%・50%・25%の可能性あり、初年度のみ)(50%・1年次~4年次の4年間、継続審査あり)]
※詳細は入学試験ガイドをご覧ください。

取得可能な資格

【単位修得で取得できる資格】

図書館司書/日本語教師/学芸員/2級考古調査士/情報処理士/実践キャリア実務士/上級ビジネス実務士(国際ビジネス)

【授業を通じて目指せる資格】

TOEIC/漢語水平考試(HSK)/韓国語能力試験(TOPIK)/ハングル能力検定試験/ITパスポート/実用英語技能検定/中国語検定試験

目指す進路

- 外資系企業/海外進出企業
- 地方自治体(一般行政・学芸員・社会教育・図書館)
- 国際機関等の職員(NPO・JICAなど)
- 文化関連団体
- 航空/観光/流通/情報通信/出版/マスコミ業界
- 取得資格を活かした専門職
- 大学院進学



宇留野 健太 / 講師

主に日本語教育、日本語教師課程を専門とし、実践的な日本語教育に関する研究を行う。

主な担当科目

- 日本語(留学生)
- 日本語表現
- 日本語教授法
- 日本語教育実習
- 社会言語学

PROFILE

海外の日本語学校と大学、国内の日本語学校で日本語教師として勤務してまいりました。現在は主に外国人留学生の日本語クラス、日本人学生の日本語表現クラス、日本語教師養成の専門科目を担当しております。留学生の作文分析、コーパスによる語彙分析などの日本語教育実践について研究しております。

MESSAGE

留学生のみさんに日本語を教えています。日本語を詳しく学習することにより、大学での学びがより有意義なものとなります。また、国際教養学科では日本語教師になるための科目を受講することができます。現在、日本語を勉強している外国人が増えています。教えることが好きな人、海外で仕事をしたい人にとって、とても魅力的な職業だと思います。



中津川 雅宣 / 講師

応用言語学、英語教授法を専門とし、JET Programなど、言語政策について研究を行う。

主な担当科目

- 英語科目
- ゼミ科目
- 地域研究
- (アメリカの文化)

PROFILE

札幌生まれ。アメリカの大学院を修了後、小樽商科大学グローバル教育センター助教ののち、現在に至ります。G8洞爺湖サミットを始め、様々な国際大会で通訳経験があります。多いときには年間16回海外に行くこともありました。バレーボール部部長兼監督で、公認審判員をしています。

MESSAGE

今では、英語は世界で最も話されている言語だと理解されていますが、英語という言語を使って何をしようか。英語はただのツールの一つであり、それを使って何をしたいかを明確にしなければ、英語は上達しません。目の前の「意味のないもの」にも全力で取り組む力を養うことで、言語学習にもその後の将来にもきっと役立つことがたくさんあるはずです。

